





安全のために必ずお守りください









絵表示について








この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使いいただくため、下記の絵表示をしています。その表示と意味は次のとおりです。内容をよく理解してから本文をお読みください。

| | | | |
|---|---|---|---|
|  警告 | 記載されている内容を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があることを示します。 |  注意 | 記載されている内容を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性や製品が破損するおそれのあることを示します。 |
|  | この記号は禁止の行為であることを告げるものです。(～してはいけません。) |  | この記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。(～しなさい。) |

警告





使用上の注意



| | |
|---|--|
|  | ベッドの操作を行う際には、寝ている方やベッド周辺の安全を確認しながら操作してください。何らかの危険を感じたときには、すぐに操作を中止してください。 ケガをしたり、故障の原因になります。 |
|  | 小さなお子様や取扱説明書・警告ラベルの内容が理解できない方がご使用になる場合は付き添いの方が操作を行ってください。 取扱説明書・警告ラベルには安全に使用する上で重大なことが書かれており、この内容を理解できない方が操作すると、事故の原因になります。 |
|  | 体に不安のある方や現在治療中の方は、ご使用になる前にかかりつけの医師に相談してからお使いください。 ベッドの背上げ、脚上げ機能を利用することで症状を悪化させる可能性があります。 |
|  | 分解改造しないでください。 破損してケガをするおそれがあります。 |
|  | 本製品は1人用ですので2人以上では使用しないでください。 重大な事故の原因になります。 |
|  | ベッドを操作する際には、寝ている人の頭がヘッドボード側にあり、仰向けに寝た状態で行ってください。 寝姿勢によっては身体に無理がかかりケガをするおそれがあります。 |
|  | 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。 感電・ショート・火災の原因になります。 |
|  | 背上げ、脚上げした状態で背部や脚部に立ったり腰掛けたりしないでください。 ケガをしたり、破損の原因になります。 |

| | |
|---|--|
|  | ベッドの下や背上げた床板とフレームの間には入らないでください。 ケガをしたり、破損の原因になります。 |
|  | ベッドの周辺には危険物を置かないでください。 ベッドからの転落(寝ぼけなど)でケガをするおそれがあります。 |
|  | ベッドの近くでストーブなどを使わないでください。 引火して火災になるおそれがあります。 |
|  | ベッドの上での喫煙はお止めください。 火災の原因などになることがあります。 |
|  | ベッドの上で飛び跳ねないでください。 ケガをしたり、破損の原因になります。 |
|  | 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また、重い物を載せたり、挟み込んだり、加工したりしないでください。 電源コードが破損し、感電や火災の原因になります。 |
|  | アダプターおよび電源コードは本製品の使用目的以外に利用しないでください。 ベッドの破損や重大な事故の原因になります。 |

⚠ 注意









設置上の注意








| | |
|---|---|
|  | 電源コードおよびコントローラーのコードを無理に曲げたり、つぎ足したり、リクライニング部に挟んだりしないでください。コードが破損し、感電・火災の原因になります。 |
|  | 電源コードの上に重い物を載せたり、コードがベッド(レッグなど)の下敷きにならないようにしてください。コードが破損し、感電・火災の原因になります。 |
|  | 一般家庭および施設などの室内環境で、突起物のない平らな場所に設置してください。屋外や風呂場などで使用した場合、故障や事故の原因になります。 |
|  | ベッドの重量(商品仕様参照)に十分耐えられる床の強度を確保してください。また、床の材質によっては、ベッドの接地面が傷ついたり、きしみ音が出る場合がありますので、極力カーペット類を使用して床面の保護を行ってください。 |

| | |
|---|--|
|  | 高温多湿な場所は避け、壁から5cm以上離して設置してください。埃や湿気の滞留はカビやダニなどの発生の原因になります。また、異音や壁への傷・汚れなどの原因になります。 |
|  | 直射日光やエアコンからの風が直接ベッドに当たる場所は避けてください。品質変化による変形・変色・ひび割れなどの原因になります。 |













⚠ 注意






使用上の注意

| | |
|---|--|
|  | 妊娠中の方や極度の肥満体の方は、ご使用に際し十分注意して使用してください。 |
|  | 介護・就寝以外での使用はしないでください。重大な事故の原因になります。 |
|  | 最大使用者体重は100kgです。それを超える体重の方は使用しないでください。ベッドの破損や重大な事故の原因になります。 |
|  | しばらく使用していなかった場合は、必ず人が乗る前にベッドの作動が正常かつ安全であることを確認してください。異常な作動は、思わぬ事故の原因になります。 |
|  | 電源プラグや電源コードおよびコントローラーには濡れた手で触らないでください。感電するおそれがあります。 |
|  | 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに先端の電源プラグを持って抜いてください。コードが破損し感電・火災の原因になります。 |
|  | 電源プラグは確実に最後まで差し込んでください。感電・ショート・発火の原因になります。 |
|  | 停電・雷・地震などのときには直ちに電源プラグをコンセントから抜いてください。復帰したときに危険です。 |

| | |
|---|--|
|  | 電源はなるべく直接コンセントから取ってください。コンセントや延長コードの容量を超える電気製品を同時に接続して使用しないでください。電源コードや電源プラグが発熱するおそれがあります。 |
|  | ベッドを動かす場合や長期間使用しない場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。絶縁劣化による感電や漏電・火災の原因になります。 |
|  | 交流100V以外では使用しないでください。感電や火災の原因になります。 |
|  | 電源プラグにピンやゴミを付着させないでください。ゴミなどが付着している場合は、電源プラグを抜き、乾拭きしてください。感電・ショート・火災の原因になります。 |
|  | 容量に満たない電源タップ・延長コードの使用やタコ足配線はしないでください。ショートや発熱・火災の原因になります。 |
|  | コントローラーの操作ボタンは、同時に2つ以上押さないでください。加熱や故障の原因になります。 |
|  | モーターやコントローラーに水やジュースなどの液体をこぼさないでください。感電や故障の原因になります。 |

安全のために必ずお守りください

| | |
|---|--|
|  | コントローラーはふとんの中に入れてください。 加熱や故障の原因になります。 |
|  | 背上げ、脚上げなどの電動操作を長時間（2分以上）連続で行わないでください。 連続運転によりモーターが熱を持つと、モーターの過熱防止保護回路が働きモーターが動かなくなります。 次に使用するときには、十分に時間を置いてから使用してください。 |
|  | ベッド（モーター・コントローラー・コード・マットレスなど）は破損した状態で使用しないでください。 火災や事故の原因になります。 |
|  | ベッドの操作を行う際には、寝ている方やベッド周辺の安全を確認しながら操作してください。何らかの危険を感じたときは、すぐに操作を中止してください。 ケガをしたり、故障の原因になります。 |
|  | キャスターは必ずロックしてください。 ロックしないで使用していると、思わぬときに動いて事故の原因になります。 |
|  | ベッドフレーム類には、無理な力を加えたり、強い衝撃を与えないでください。 特に、ヘッドボード、フットボードには乗らないでください。 転倒や破損してケガをする原因になります。 |
|  | マットレスを載せていない床板の上には、直接乗らないでください。 破損してケガをするおそれがあります。 |
|  | ベッドフレームにはデザイン上の凹凸、隙間（サイドフレーム下部など）がありますので、周囲を移動、および乗り降りする際は注意してください。 ひっかかったり、挟んだりしてケガをするおそれがあります。 |
|  | ベッドを引きずらないでください。 床が傷ついたりベッドが破損する原因になります。 |
|  | ベッドの下や周辺は除湿をし、定期的に掃除や換気をしてください。 埃や湿気の滞留はカビやダニなどの発生の原因になります。 壁などの近くでの使用は特に注意してください。 |
|  | 殺虫剤、シンナー、灯油、ベンジン、ガソリンなどの有機溶剤で拭いたり、直接吹き付けないでください。 フレーム部分の変色や色あせの原因になります。 |
|  | 新しいうちは、素材の臭いがする場合がありますので、気になる方はお部屋の換気を十分にしてお取り除いてください。 |

| | |
|---|--|
|  | ベッドフレームの上には、必ず当社指定の専用マットレスを載せてお使いください。 当社の専用マットレス以外を載せてお使いになると破損してケガをする場合があります。 |
|  | マットレスには上下の向きがあります。 必ず正しい向きで使用してください。 間違った方向で使用した場合、ケガや破損の原因になります。 |
|  | マットレスは、無理に折り曲げないでください。 変形や破損の原因になります。 |
|  | ベッドの設置場所を変える場合は、すべてのコード類をはずし、組立順序の逆の手順で分解して移設してください。 |
|  | 組み立て・移動は必ず2人以上で行ってください。 ケガや破損してケガをするおそれがあります。 |

ワイヤレスコントローラーのみ

警告



ペースメーカーなどの電磁障害の影響を受けやすい体内埋め込み型医用電気機器を使用している人は、必ず医師と相談のうえ使用してください。
事故や体調不良を起こす原因になります。

注意



乾電池は誤った使いかたをしない。
事故や故障の原因になります。
(+) と (-) を逆に入れない。
乾電池は充電しない。
分解や過熱したり、水の中に入れてたりしない。
ネックレスなどの金属物と一緒にしない。
被覆の剥がれた乾電池は使わない。
長期間使用しないときはコントローラーに入れたままにしない。
新旧、異種の乾電池を混用しない。



指定以外の乾電池を使用しない。事故や故障の原因になります。



乾電池を火中に投入しない。
乾電池が破裂し、ケガや事故の原因になります。

ワイヤレスコントローラーの周波数について

本製品は 2.4GHz 帯を使用しますが、他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に注意してご使用ください。

使用上のご注意

本製品の使用周波数は 2.4GHz 帯です。この周波数帯では電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ライン等で使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局（免許を要する無線局）等（以下「他の無線局」と略す）が運用されています。

1. 本製品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運営されていないことを確認して下さい。
2. 万一、本製品と「他の無線局」に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用場所を変えるか、電波の発射を停止して下さい。
3. その他、本製品から「他の無線局」に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、「アフターサービス」へお問い合わせ下さい。

2.4 DS 1

この無線機器は 2.4GHz 帯を使用します。
変調方式として直接拡散方式を採用しています。

与干渉距離は 10m 以下です。

- コントローラーの位置や向きにより、ベッドが動いたり動かなかったりする場合があります。
- 金属構造物付近や遮へいされた場所などでは受信しにくいことがあり、動作距離が短くなる場合があります。
- 高周波機器や高圧機器、電子機器、溶接機器など、もしくはそれらを使っている工場などが付近にあるとき、電磁ノイズを拾って動作距離が著しく短くなる場合があります。
- コントローラーを 2 台以上使用して操作を行う場合は
- コントローラー同士を 1m 以上離してください。混信により動作不良の原因となります。
 - コントローラーのボタンを同時に押すと、動作しない場合があります。その際は、それぞれ再度ボタンを押し直してください。